

平成29年度 人文コミュニケーション学科 卒業論文題目 (Web掲載可)

人間科学コース	
1	音楽聴取時に快感情が生じるメカニズムの検討 — 音楽の進行に関する期待とそこからのずれに注目して —
2	子育てボランティアを楽しむ地域女性 — 個の役割と場の形成に注目して —
3	女子大学生の精神的自立と父娘関係 — 父親の再評価という視点から —
4	不登校経験者の心理的体験とその支援 — 複線径路・等至性アプローチを用いて —
5	血液への意識と献血に対する態度に関する調査研究
6	子どもと職員が集まる食事場 — ある児童養護施設をフィールドとして —
7	原因帰属の対象が自尊感情に与える影響 — 20分間の筆記を介して —
8	手づくり品を「売る」女性たち — 茨大前文化市場をフィールドとして —
9	店主が醸し出すお店の雰囲気 — ie café をフィールドとして —
10	幼稚園児が「何かに働きかける行為」の成り立ちに関する観察研究
11	性的マイノリティと就労 — どのように生きるのかを働くという視点から考える —
12	地元女性の見守りとふれあい — ときわ子どもサロンをフィールドとして —
13	交際相手との性行為における女子大学生の態度構造 — PAC分析を用いて —
14	お年寄りが繋がりあう体操の場 — 堀原いきいき健康クラブをフィールドとして —
15	村落における贈与慣行 — ツケギによる返礼を中心に —
16	ボタンをめぐる両手の協働に関する観察研究 — 異なる衣服による比較から —
17	仮想的有能感と対人関係における葛藤に対する受け止め方・反応の関連
18	青年期の親子間葛藤における介入の多様性と役割
19	語り手と聞き手がつくり出す素話の世界 — すばなしの会みみずくをフィールドとして —
20	人と動物の織りなす社会 — 猫カフェにおけるネコ、店主、客のつながりから —
21	介護施設における専門家 — 介護者と利用者の相互行為を通して —
22	普段の会話から見る家族固有のダイナミクス — 会話分析を通して —

23	日常生活場面において生起するソースモニタリングエラーについて
24	「ゆるせなさ」への評価・対応と対人関係観との関係
25	選択の制約が創造性を向上させるメカニズムの検討
26	なぜ昔話を語るのか ― 横山幸子のライフ・ヒストリーと実践から ―
27	参加者という身体 ― ロックコンサートにおける身体技法 ―
28	児童養護施設の食卓 ― 職員と幼児たちのかかわりに着目して ―
29	自尊感情と表情認知の関連 ― 解釈バイアスに着目して ―
30	あいさつの定型語に込められた意味 ― 大学生を対象とした質問紙とインタビューを通して ―
31	青年期後期における「泣き」場面の検討 ― 泣きの質とその性差に着目して ―
32	「学級崩壊」の経験が大学生に与える心的影響 ― 攻撃性と厳罰志向、規範意識を中心に ―
33	家庭不和・親の離婚を経験した青年の自己肯定感と養育環境との関連
34	家族研究の動向と課題 ― 学生夫婦のストーリーから ―
35	未就学期における遊び体験と青年期の性格傾向との関連
36	ボードゲームを囲むことで促されるコミュニケーションに関する探索的研究
37	抑うつ状態の発生・悪化・改善に 寄与する因子 ― 当事者の語りを通して ―
歴史・文化遺産コース	
38	近世の治水事業と地域社会 ― 水戸藩辰ノ口江堰の事例を中心に ―
39	近世地理学者の地誌研究 ― 古川古松軒『東遊雑記』を例に ―
40	近世敵討の制度と伝承 ― 磯浜村祝町浅田兄弟敵討より ―
41	横浜開港を支えた地域社会 ― 十代堤磯右衛門「懷中覚」から ―
42	明治期における政治運動と歌謡 ― 民権家と壮士 ―
43	戦時期における交通統制とその影響 ― 日立電鉄とその沿線地域を中心に ―
44	学生野球の展開と飛田穂洲 ― 野球統制令とその後の経緯について ―
45	近世幕領の代官と行政 ― 塙代官寺西封元の政策を中心に ―
46	アジア・太平洋戦争終戦後の民衆の天皇観
47	下野宇都宮氏の文化的活動と「弘安式条」
48	鎌倉から南北朝期における相馬氏の一族結合

49	鷹見泉石の蘭学と古河藩 — 幕末の古河藩における西洋砲術導入を事例にして —
50	『戦国期伊達氏と中奥の地域領主』
51	狩野派の成立
52	阿見町における「予科練」をめぐる戦争の語り
53	近世水戸藩の宗教政策と造仏について — 『日乗上人日記』を中心に —
54	近世百姓のライフコースと「家」— 真壁の宗門人別改帳を中心に —
55	百姓一揆の組織化と結合 — 寛延二年笠間領山外郷一揆より —
56	鎌倉前期の公武関係
57	中世日光山における寺院組織
58	占領期の地域社会における民主主義の浸透と生活意識の変化 — 茨城県石塚町雑誌『さゞなみ』の記述から —
59	近世天皇の「行幸」空間とその影響 — 寛政度御所遷幸ならびに内侍所渡御の事例から —
60	中近世ヨーロッパにおけるスイス傭兵の軍事的改革 — アルペドの戦いとブルゴーニュ戦争に注目して —
61	メソアメリカにおける先住民族文化の受容と意義 — メキシコの事例を中心に —
62	ナチス・ドイツにおける子どもの教育とその反応 — ヒトラー・ユーゲントの活動を中心に —
63	オランダ東インド会社の台湾における政策の意義 — 17世紀中葉のアジア間貿易の視点から —
64	ナチズムを受容したドイツ一般大衆に関する一考 — 受益者となった大衆とナチス党の関係について —
65	16世紀スペインの経済的衰退について — 帝国内部の構造的欠陥に注目して —
66	旧ユーゴスラヴィアにおける民族主義運動 — クロアチアの春を中心に —
67	19世紀アイルランド大飢饉中の農村と政治 — アイルランドの農村風景とブリテン政府の政策 —
68	古墳時代玉砥石の研究 — 茨城県土浦市烏山遺跡を中心に —
69	縄文時代における魚類遺存体に関する研究
文芸・思想コース	
70	「産」にまつわる怪異譚と母子をめぐる観念の関連について
71	利他的行為の可能性
72	セネカ研究 — 幸福な生を考える —

73	ニーチェ研究 — 「子供」から見る超人思想 —
74	明治期における鉄道の文化史
75	「私」と「いま」の関係について
76	日本の冥婚について
77	近世武士の男色について
78	松村栄子「僕はかぐや姫」作品研究
79	「魔女」の語誌
80	中村文則『遮光』作品研究
81	吉行淳之介「八重歯」 作品研究
82	「ふがない」の語構成について — 語誌研究の視点から —
83	安部公房『砂の女』作品研究
84	夢野久作『少女地獄』作品研究
85	「憑」の訓の変遷について
86	山田詠美「桔梗」作品研究
87	阿佐田哲也『麻雀放浪記』論
88	戦争に用いる船を表す語について — 「艦」「軍艦」およびその関連語彙を中心に —
89	茅盾作品における女性像研究 — 初期から中期の作品に登場する女性の傾向 及び性観念より —
90	鏑木清方《一葉女史の墓》とそのイメージの源泉
91	ホラーマンガと少女 — 楳図かずお『洗礼』を中心として —
92	ボーマルシェ『フィガロの結婚』研究
93	戯曲『ピグマリオン』における演劇的考察
94	<i>Maleficent</i> — The Meaning of Maleficent's Wings —
95	<i>White Teeth</i> における文化の継承 — 世代による帰属意識の変化と衝突 —
96	A Study of Walt Whitman — To break a twig and his perfume —
97	A Study of Bernard Malamud — The Meaning of Jew —
言語コミュニケーションコース	
98	「名詞＋すぎる」について
99	オノマトペ畳語の「つく」表現について
100	慣用表現の意味変化について
異文化コミュニケーションコース	

101	国際交流会館における留学生の関係構築プロセス — ラウンジの役割を中心に —
102	第二言語学習者における分かりやすい接続助詞とは — カナダ、バンクーバーの調査より —
103	韓国人日本語学習者のあいづち考察
104	マツコ・デラックスはなぜおもしろいか — オネエことばと男ことば・女ことばの再考 —
105	初対面の自己開示による日韓文化の比較 — 日韓の20代女子大学生・大学院生を対象に —
106	「ロック・フェス」分析
107	日本の大学における性的マイノリティ学生への支援体制に関する研究 — 茨城大学に焦点を当てて —
108	日本の高等教育へのアクセスにおいてなぜ格差が生じるのか
109	タイ人はなぜ日本でセクシャルワーカーとして働かざるをえないのか？ — 受入国日本が抱える問題点 —
110	インターンシップの効果についての一考察 — 茨城大学人文学部の学生を事例として —
111	Strengthening English Language Education in Japanese Elementary Schools
112	日本企業のCSRに関する研究 — ISO26000への取り組みを事例として —
113	市民による地域活性化と国際協力理解の促進に関する研究 — グローカルフェスタいばらきの取り組み事例から —
114	茨城県公立高校数学科入学試験問題の分析 — なぜ文章題の日本語は難しいのか —
115	日本企業におけるBOPビジネスの現状と課題
116	スウェーデンにおける社会福祉政策は成功と言えるのか？ — 女性の社会進出による影響の観点から —
117	途上国における参加型教授法が教育の質にもたらす影響と課題 — ミャンマー・バガンにおける教員のin service trainingの事例 —
118	日韓のスキンシップにおける意識差異 — 「ウリ」の共同体主義に注目して —
119	日本文化理解のための日本語教育についての一考察
120	外国人向け防災パンフレットに関する考察
121	「スイッチ」って何だろう — 大学生に焦点を当てて —
122	リーダーおよびフォロワーはどのように評価されているのか
123	持続可能な開発から見た児童労働 — ミャンマーを事例として —

メディア文化コース	
124	ゾンビ映画から見る現代日本の社会意識
125	スペイン・カタルーニャは独立できるか
126	視覚情報が温度感覚に及ぼす影響
127	栃木県の魅力度向上のための地域ゾーニングに関する一考察 — 地域ブランド調査を手掛かりに —
128	comicoの持つ新しいマンガ表現としての可能性
129	東日本大震災の被災地における変化に関する一考察 — 福島県いわき市久之浜地区の「マザーサウンド」 —
130	経営統合、再編は必要か — 七十七銀行の場合 —
131	大学生の映画鑑賞に関する研究
132	LINEは危険なのか — 用心が意外に必要なか — 茨大生103年を調査
133	増加するストーリー性の高いスマホゲームに対する一考察
134	地上波地方局の今後を考察する — 独立U局の在り方を手掛かりに —
135	ポスターデザインにおける高評価要素の分析
136	女子大生のおしゃれ意識の研究
137	鹿島アントラーズから考えるJリーグの経営戦略
138	データで見る大相撲 — 八百長事件と今後の角界 —
139	「スーパー戦隊シリーズ」の研究
140	高年齢化する子供向けアニメ
141	女性向け恋愛ゲームの面白さとは
142	女性ユーチューバーと消費者
143	裁判員制度への試論 — 市民感覚は必要か —
144	デジタル・ネイティブのアナログ嗜好モデル — フィルムカメラを使う若者たちを手がかりに —
145	他者の面白さを引き出す対話技術に関する研究 — 明石家さんま氏のトークを参考に —
146	時を経て明かされる真実 — 太平洋戦争の記録 —
147	問われるスポーツ報道のジャーナリズム — 商業化の功罪 —
148	洋画の日本版ポスターにおけるデザイン変更がもたらす印象変化
149	職業イメージと現実のギャップに着目したキャリア教育手法のデザイン
150	二次創作イラスト、マンガにおけるキャラ認識

151	伝統の祭りの変化と原因 ― 秋田県大館市の神明社祭典から ―
152	ユーザー像から考えるマンガアプリの未来 ― タダ・ネイティブの価値観を手がかりに ―
153	ハイパーリンクによる注釈が文章理解に与える影響
154	懐メロの若者人気に関する研究
155	Instagramにおける若者のコミュニケーションの変容 ― 自己喪失と相手主体メッセージ ―
156	少女マンガ実写映画の役割
157	地方紙に見る沖縄の貧困 ― 子どもの貧困を中心に ―
158	障害理解教育における状況的支援の提案及び教材設計
159	声優のアイドル化に関する一考察 ― 声優にハマるファンの心理を手がかりとして ―
160	大人にとってのプリキュアシリーズの魅力
161	映像形態の違いが観光プロモーションビデオの印象に与える影響
162	「変身アニメ」と社会的動向の相互関係の分析
163	SNSの写真投稿に着目した女子大学生の自己表現に関する研究